2026年11月2日

各　位

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社

2026年　10月度　売上速報

■ 百貨店事業

阪急阪神百貨店	売上高前年比(%)
阪急本店	112.3
阪神梅田本店	140.5
支店計	105.9
全店計	113.2

※2022年3月期より「収益認識に関する会計基準」を適用しておりますが、月次の売上速報および営業概況につきましては、当該基準等適用前の取扱高で開示しております。

○ 全店の概況

- 国内顧客の売上高が前年に対して約1割増と好調で、免税売上高も約2割半増と大きく伸長。結果、全店合計の売上高は前年に対し1割超の増収。都心店は全店が前年の売上高を上回り、中でも阪急本店と阪神梅田本店が牽引。また、郊外店合計でも前年の売上高を上回った。
- 中国からのﾂｰﾘｽﾄの売上高は前年を下回り厳しい状況が継続するものの、中国を含む海外VIPは前年を上回り好調。免税売上高全体としては、同月の対比において3ヶ月連続で過去最高を更新。
- 阪神ﾀｲｶﾞｰｽが2年連続でﾘｰｸﾞ優勝し、阪神百貨店各店と神戸阪急で4日からの1週間（神戸阪急は3日間）、優勝記念ｾｰﾙを実施。阪神梅田本店では、食品や服飾雑貨を中心に多くのお客様にご来店いただき、前年の同ｾｰﾙ売上実績を上回るとともに、2022年の建て替えｸﾞﾗﾝﾄﾞｵｰﾌﾟﾝ以降、週間の売上高として過去最高を更新。

○ 阪急本店の概況

- 国内顧客および免税売上高が前年を上回り、いずれも同月の対比において3ヶ月連続で過去最高を更新。店舗合計としても、同月の対比において4ヶ月連続で過去最高の売上高を更新。5・6階『HANKYU LUXURY』が前年に対して約3割増と、引き続き全館の売上を牽引。
- 安定しない気温が続いたが、秋物ﾌｧｯｼｮﾝが本格稼働。ﾓｰﾄﾞ・ｺﾝﾃﾝﾎﾟﾗﾘｰﾌｧｯｼｮﾝではｾｰﾀｰやｺｰﾄ、ｼﾞｬｹｯﾄなど衣料品が牽引し堅調な売上。婦人靴では冬を見越した素材感のあるｽﾆｰｶｰや、ﾌﾞｰﾂが人気で好調な売上。
- 人気催事「英国ﾌｪｱ」を2週間開催。期間の前半と後半でﾃｰﾏや出店ﾌﾞﾗﾝﾄﾞの大半を入れ替えるなど売場の鮮度維持を図るとともにｲﾍﾞﾝﾄやｾﾐﾅｰも充実。連日多くのお客様でにぎわい、同催事として過去最高の売上高を更新。

※過去1年間の売上高推移

前年比(%)

	2025年度						2026年度						
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
阪急本店	104.9	100.7	93.2	100.7	95.9	107.0	111.7	117.0	117.8	116.6	109.7	115.7	112.3
阪神梅田本店	112.7	122.9	107.4	136.5	126.3	119.2	127.2	126.0	111.9	116.8	105.6	100.7	140.5
支店計	102.6	102.8	97.1	101.4	99.0	101.5	105.1	108.6	100.9	104.1	102.1	103.4	105.9
全店計	104.9	103.6	96.0	104.1	99.8	106.4	110.9	115.1	111.1	112.2	106.6	109.5	113.2

■ 食品事業

食品スーパー計	売上高前年比(%)
既存店 計	101.4

★数値は速報値のため、確報値とは誤差が生じることがあります。

＜本件に関するお問い合わせ先＞
エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社　メディアリレーション部　TEL:06-6367-3181